

チュニジアにおける新型コロナウイルスワクチンの接種を巡る動向について、とりまとめて以下の通りお知らせします。

1 19日、ムフディ保健大臣は、次のとおり述べています。

2021年中に880万回分のワクチンを受領し、その第一陣は3月に到着する予定。この第一陣には、COVAX（共同購入し途上国に分配する枠組み）の一環として、93,600回分のファイザー社製ワクチンと148,000～207,000回分のアストラゼネカ社製ワクチンに加えて、製薬会社から直接購入した10万回分のファイザー社製ワクチンが含まれる。また、AUからは、4月から6月の間に467,000回分を受領する他、アストラゼネカ社製ワクチン888,000回分を受領する予定。残る分量については製薬会社との交渉が続いている。

2 19日、国民代表議会においては、健康被害が発生した場合の補償に関する法案が成立しています。

3 現在までのところ当国では、ファイザー製ワクチン及びロシア製ワクチン「スプートニクV」が承認済み。なお、日本で現段階で承認されているワクチンはファイザー製のものです。

4 当国における接種条件は下記の通り。

- ・接種は任意で無料（義務ではない）。

- ・接種の優先順位は次のとおり。①施設に入居する高齢者、施設の介護士、75歳以上の高齢者、コロナ治療に直接関わる医療従事者 ②60歳～75歳未満の高齢者、全ての医療従事者 ③60歳未満の慢性持病患者、必要不可欠な職業従事者（軍、警察、教育等、その他検討中） ④感染の危険性の高い者（高齢者等）に密接に接触する者、その他の有職者 ⑤持病がない18歳以上の者

- ・在留外国人についてもチュニジア人と同条件で接種対象。

- ・18歳未満は対象外。

- ・妊婦への接種は禁止。

- ・複数ワクチンが使われる場合、接種するワクチン銘柄に関する本人の希望は考慮されない。

- ・各県及び下部自治体（Delegation）にワクチンセンターを設置

5 接種に向けた登録方法等は以下のとおり。

- ・接種を希望する人は、ワクチン接種管理アプリ「E-VAX」を通じて登録を行う。携帯電話からは「*2021#」をダイヤル、ウェブサイトからは（www.evax.tn）にアクセスする。

- ・同アプリを通じて、登録や電子接種証明を発行。接種者をデータベース化。アプリ「E-

VAX」の運用によって、保健省によるワクチン接種対象者・接種状況の捕捉、2回目の接種が必要な人向けのリマインダー等が行われる予定。

6 当国において予防接種を受けるか否かの判断に当たっては、予防接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方についてご理解頂いた上で、当局のホームページやフェイスブック等による最新情報を確認頂くようお願い致します。

なお、現在、日本の厚労省は、海外在留邦人のワクチン接種の必要性やあり方について、各国・地域ごとに状況が異なるため、きめ細かく検討していくとしています。今後、方針が明らかになった際には改めてお知らせ致します。

令和3年2月23日

在チュニジア日本国大使館

9、Rue Apollo XI、Cite Mahrajene、1082 Tunis、TUNISIE

電話：+216-71-791-251/ 792-363/ 793-417